



～ 従来にないコストパフォーマンス ～

耳の中を診ること、見せることができ、治療もできるオトスコープ

近年のパソコン、タブレットやスマートフォンの普及で、

今や病気の説明、検査結果の説明においても、飼い主様に対し言葉で伝えるよりも、映像や動画を「見せて」ご説明する場面も多くなってきているのではないのでしょうか。

治療を進める上で、獣医師と飼い主様の信頼関係が醸成され、コミュニケーションがスムーズに取られ、飼い主様に、病気の症状をきちんと認識してもらうことが最も大切だと考えます。

我々獣医師の一次診療で数多く遭遇する耳の疾患に対して、コデン社「ANIMALOOK」は、

- 耳の中を診て、飼い主様に見せることにより、診察の「厚み」を持たせることが可能
- 軽量で持ち運びができて、スペースを必要としない
- パソコン、あるいはタブレット、スマートフォンにつなげるだけで簡単に起動
- 診察中でもストレスなく活用可能

手持ち耳鏡と比較しても、同様の価格帯で、耳道の奥まで、より鮮明に、より明るく観察することができます。

国産でありながら比較的安価で入手できることから、一次診療の動物病院でも十分に手が届き、

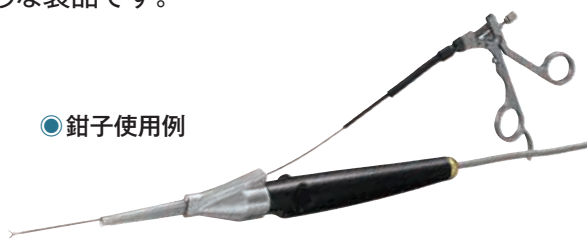
複数の診察室に手持ち耳鏡を設置しているような中規模以上の病院では、

診察室ごとに設置することも可能と考えます。

さらに、今回発売となるAL-3は、鉗子口付きのモデルとなっており、耳の中を観察しながらの耳道内洗浄、鉗子による異物の除去、耳道内腫瘍の生検・摘出などの治療ができるようになりました。

これにより、処置室で使用することも可能と考えます。

ANIMALOOK は、これからの耳の診察・治療を大きく変え、多くの動物病院が手持ち耳鏡と取って代わりANIMALOOKのみで診察・治療する時代がくるかもしれない、そのような製品です。



● 鉗子使用例



● カテーテル使用例

● 商品名	アニマルック AL-3型	
	動物医療機器 届出番号 ▶ 29動薬第2276号	販売価格(税別) ▶ 200,000円
● 本体サイズ	長さ ▶ 232.0mm	ケーブルの長さ ▶ 200cm
	幅 ▶ 22.0mm	重量 ▶ 148.0g
● 仕様	先端径カメラ ▶ 3.3mm	レンズ解像度 ▶ 250lp/mm
	レンズ焦点深度 ▶ 5mm~35mm	映像素子 ▶ 1/4インチカラーCMOS 静止画・動画保存可能
	レンズ視野度 ▶ 70度	イメージングファイバー ▶ 13,000画素
● 推奨PC	Windows7、Windows8、Windows8.1、Windows10 2.4GHz以上のCPU Intel®Core™2DuoProcessor 2.0GB RAM以上 USB2.0 ※Macintosh (MacOS10.10以上)はQuick Timeを使用することにより映像を見ることができます。 表示画面のマスク機能、中心位置機能がありません。	
● 付属品	CD-ROM、鉗子口付きスペキュラ、チューブ1本、チューブベース1台、取扱説明書	